



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月28日

上場会社名 空港施設株式会社
 コード番号 8864 URL <http://www.afc.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月1日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 甲斐 正彰
 (氏名) 濱 隆裕

TEL 03-3747-0251

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	18,136	△2.5	3,368	△7.6	3,233	△8.8	1,593	△27.7
2020年3月期第3四半期	18,619	2.6	3,647	10.3	3,547	25.5	2,206	21.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,800百万円 (△22.2%) 2020年3月期第3四半期 2,317百万円 (43.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	31.94	31.82
2020年3月期第3四半期	44.30	44.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	108,091	57,427	50.7	1,098.20
2020年3月期	104,483	56,333	51.5	1,080.48

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 54,812百万円 2020年3月期 53,854百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2021年3月期	—	7.00	—		
2021年3月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,690	3.3	3,960	△5.3	3,210	△15.5	1,310	△41.1	26.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、[添付資料]8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	52,979,350 株	2020年3月期	52,979,350 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	3,068,326 株	2020年3月期	3,136,206 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	49,888,381 株	2020年3月期3Q	49,799,714 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、2020年の年明けより始まった世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の波を受け、未曾有の景気低迷が続いております。11月以降、首都圏を中心に新規感染者数が急増し、21年1月初旬に首都圏1都3県に緊急事態宣言が再発出され、その後も対象自治体が追加される等、予断を許さない状況にあります。

我が国航空業界におきましても、国内線は、政府のGo Toトラベル事業の効果もあって、一時は戻りの動きが見られましたが、感染再拡大の影響を受けております。また国際線も依然として厳しく、欧米を始めとする変異種による感染拡大で、各国が渡航制限の厳格化へ動き始めていることから、本格的な回復までには時間がかかるものと思われまます。一方、ワクチン接種が英国や米国で開始され、我が国政府もワクチン接種体制の確保を進めるなど、コロナ克服に向けた動きも着実に始まっております。

このような経済情勢のもと、当社グループの連結業績につきましては、19年度に竣工した新規物件の稼働等があったものの、新型コロナウイルスの影響により給排水売上が減少し、売上高は18,136百万円（前年同期比2.5%減）、営業利益は3,368百万円（同7.6%減）、経常利益は3,233百万円（同8.8%減）となりました。

また新型コロナウイルスの影響への支援として、航空関係顧客等に対する賃料債権や熱料金債権の免除を実施し特別損失に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,593百万円（同27.7%減）となりました。

その他、期中の取り組みとして、羽田空港国内貨物ターミナル施設において自家消費型太陽光発電設備を設置し、地区内にクリーンなエネルギーの導入を図りました。本事業は、東京都の補助金対象事業である「地産地消型再生可能エネルギー導入拡大事業」として認定されたものであります。当社は今後も事業活動を通じて持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。

セグメント別の業績は、次の通りであります。

①不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、19年12月以降に竣工した羽田空港のテクニカルセンター倉庫棟、アークビル機内食工場、及び神戸空港の格納庫増築棟の稼働等により、売上高は14,258百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

一方、省エネ化推進に係る修繕費等の増加により、営業利益は2,521百万円（同5.0%減）となりました。

②熱供給事業

連結子会社の東京空港冷暖房㈱における熱供給事業は、新型コロナウイルスの影響等による需要減もありましたが、羽田の第2ターミナルビルで一部増築があり、売上高は2,502百万円（同2.8%増）となりました。また、費用面では、電気・ガスの燃料費や修繕費が低減し、営業利益は955百万円（同27.0%増）となりました。

③給排水運営その他事業

給排水運営その他事業は、新型コロナウイルスの影響による空港利用者数の急減に伴い、給排水使用量の大幅な減少が続き、売上高は1,375百万円（同36.9%減）となり、営業損失は107百万円（前年同期は240百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、流動資産のその他に含まれる21年3月竣工予定の関東学院大学国際学生寮新築工事に伴う前渡金の増加や、国有財産年間使用料の前払費用計上等により、前連結会計年度末比3,607百万円増加の108,091百万円となりました。

(負債)

負債は、国有財産年間使用料の未払費用計上等により、前連結会計年度末比2,514百万円増加の50,664百万円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比1,093百万円増加の57,427百万円となりました。
以上の結果、自己資本比率は50.7%と前連結会計年度末に比べ、0.8ポイント減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日付の決算短信で発表いたしました2021年3月期の連結業績予想に今のところ変更はありません。配当につきましても、同短信に記載のとおり1株当たり14円(うち中間配当7円)を予定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,518,663	9,517,185
受取手形及び売掛金	1,267,240	2,819,721
リース債権及びリース投資資産	7,286,793	6,809,441
営業貸付金	4,918,584	3,935,377
原材料及び貯蔵品	11,099	14,363
その他	2,240,924	4,592,769
流動資産合計	22,243,308	27,688,857
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	50,412,649	48,444,940
機械装置及び運搬具(純額)	6,365,786	6,531,280
工具、器具及び備品(純額)	420,294	328,669
土地	14,902,098	14,902,098
建設仮勘定	1,537,155	1,359,681
有形固定資産合計	73,637,983	71,566,670
無形固定資産		
ソフトウェア	249,722	212,511
ソフトウェア仮勘定	335,029	383,121
その他	15,219	15,084
無形固定資産合計	599,972	610,717
投資その他の資産		
投資有価証券	6,545,514	6,894,524
長期貸付金	1,332	1,031
繰延税金資産	700,505	595,346
退職給付に係る資産	149,523	117,447
その他	616,108	627,387
貸倒引当金	△10,267	△10,267
投資その他の資産合計	8,002,716	8,225,469
固定資産合計	82,240,672	80,402,857
資産合計	104,483,980	108,091,714

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,117,627	555,901
短期借入金	6,642,749	7,086,927
未払金	935,285	957,556
未払法人税等	567,586	462,698
未払費用	788,460	4,689,995
前受収益	1,117,907	1,191,016
賞与引当金	135,083	68,409
役員賞与引当金	26,715	14,177
固定資産撤去費用引当金	226,392	101,056
その他	330,139	440,724
流動負債合計	11,887,946	15,568,463
固定負債		
社債	6,000,000	6,100,000
長期借入金	23,402,486	22,554,502
長期預り保証金	6,286,570	5,988,970
長期未払金	326,067	253,110
役員退職慰労引当金	2,436	—
繰延税金負債	16,311	15,384
固定資産撤去費用引当金	190,804	112,793
その他	37,965	71,488
固定負債合計	36,262,641	35,096,248
負債合計	48,150,587	50,664,712
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,826,100	6,826,100
資本剰余金	6,982,890	6,982,890
利益剰余金	40,315,327	41,208,458
自己株式	△1,737,829	△1,700,218
株主資本合計	52,386,487	53,317,230
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,682,442	1,920,716
為替換算調整勘定	△214,202	△425,421
その他の包括利益累計額合計	1,468,239	1,495,295
新株予約権	94,722	89,284
非支配株主持分	2,383,942	2,525,191
純資産合計	56,333,393	57,427,001
負債純資産合計	104,483,980	108,091,714

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	18,619,289	18,136,078
売上原価	13,464,637	13,329,642
売上総利益	5,154,652	4,806,436
販売費及び一般管理費		
役員報酬	243,826	224,402
給料及び賞与	449,443	467,812
賞与引当金繰入額	40,191	43,125
役員賞与引当金繰入額	13,357	14,177
役員退職慰労引当金繰入額	1,044	348
旅費交通費及び通信費	74,017	49,355
減価償却費	19,940	20,712
租税公課	127,895	127,304
その他	537,744	490,713
販売費及び一般管理費合計	1,507,459	1,437,951
営業利益	3,647,192	3,368,484
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	175,543	37,770
受取手数料	21,861	11,587
為替差益	33,950	1,154
固定資産撤去費用引当金戻入益	5,155	69,253
その他	32,120	37,691
営業外収益合計	268,631	157,457
営業外費用		
支払利息	315,255	273,145
固定資産撤去費用	48,879	12,865
その他	4,627	6,835
営業外費用合計	368,761	292,846
経常利益	3,547,062	3,233,095
特別利益		
受取保険金	15,653	143,541
その他	6,839	2,375
特別利益合計	22,493	145,916
特別損失		
固定資産除却損	0	41,421
臨時損失	31,013	—
災害による損失	47,777	41,819
新型コロナウイルス対応による損失	—	684,868
特別損失合計	78,790	768,109
税金等調整前四半期純利益	3,490,764	2,610,901
法人税等	1,098,339	837,501
四半期純利益	2,392,425	1,773,400
非支配株主に帰属する四半期純利益	185,805	179,578
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,206,619	1,593,821

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,392,425	1,773,400
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86,051	238,273
為替換算調整勘定	△161,380	△211,218
その他の包括利益合計	△75,328	27,055
四半期包括利益	2,317,096	1,800,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,131,290	1,620,877
非支配株主に係る四半期包括利益	185,805	179,578

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響)

当第3四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響について、重要な変更はありません。